

赤外線不要 暗視カメラ

NS-1300

簡易マニュアル

NS-1300は38万画素の高感度モノクロCCDとLCDを組み込んだ新しい形の暗視カメラです。770～1300nmの赤外線領域に対応しており、赤外線投光機などの光源無しでも夜間の撮影が可能です。(完全な暗闇は除く)



① バッテリーボックスの蓋を開けます(位置: 本体上面真ん中)。写真にある部分を押さえて、上に押して開けます。両手親指を使用すると簡単に開きます。



② バッテリーボックス内部には、電池パックが入っています。付属の単三アルカリ電池を6本、極性を間違えないように入れます。電池を入れたら、電池パックをボックスへ戻します。この際、スナップ接続部が本体側面プリント部を向くように入れてください。



③ バッテリーボックスの蓋を閉じます。まず蓋の片方を極めてから、もう片方をはめます。



④ 次に本体上面にある、電源ボタンを押します。電源が入り、NS-1300に内蔵されたCCDカメラとLCDモニターが起動します。



⑤ 接眼部を写真のようにしてのぞきます。内蔵LCDに映し出された映像を見ることができます(次の写真参照)。



⑥ 内蔵LCDの映像。



⑦ LCDの映像を確認し、映像を拡大する必要がある場合は調整、レンズ前方のレバーを動かして倍率調整を行います。f5, 6, 8, 12, 16, 25, 55mmから選択が可能です。



⑧ 倍率調整を行った後、ピント調整を行います。レンズ後方のレバーを動かしてピントを合わせます。



⑨ NS-1300では効き目に合わせて接眼部を調整できます。接眼部を時計まわり、または反時計まわりに回して調整してください。



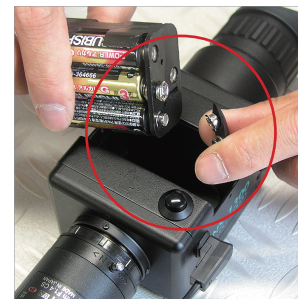
⑩ NS-1300は映像出力端子を有しています。必要な場合は録画機材に接続して、撮影した映像を記録できます(次の写真参照)。

※現行品にはDC9V電源入力ジャックも装備されています。付属の9Vアダプターを使用し電源供給することができます。



⑪ NS-1300とポリスノート2400を組み合わせて使用したところです。内蔵LCDでは確認しにくい細部も、外部機器に接続すればより鮮明な画像が得られます。

※接続するには専用のケーブル等が必要です。



注意:
NS-1300の保管時、輸送時などは電池パックから電池を抜く、または電池パックをスナップから外してください。電源スイッチが何かにあたりますと、電源が入ることがありますのでご注意ください。